



横浜テレビ報道局フロア

ONE DAY に撮影協力

フジテレビジョンで10月から放送を開始した月9ドラマ「ONE DAY ～聖夜のから騒ぎ～」に、機材提供を通じた撮影協力を行いました。

「ONE DAY」は、たった1日の出来事を1クールで描く連続ドラマとなっており、主人公3人のうちのひとりで、世代交代を迫られる地方局の報道キャスターのストーリーに、架空のテレビ局(横浜テレビ)が登場します。この横浜テレビの報道局内に、計測震度計やQCAST受信装置、QCAST受信ユニット3台が設置されています。

今後もこのような機会をとらえ、意外な場所やみなさまの身近なところで使用されている当社の製品をお知らせしていきます。

(担当: 気象防災事業部、総務人事部)



正面玄関前での集合写真



展示場で説明を聞く学生

前橋工科大学 工場見学を実施

10月3日、前橋工科大学の医工学プログラム2年生と教員の計58名が工場見学に来社しました。本件は、前橋工科大学の荒井准教授より専門教育の一環として依頼があり、実施しました。荒井准教授からは「実際に製品の製作に関わっているエンジニアが働くオフィスや工場を見学させていただきました。特に、宇宙関連機器の製作や試験を行うためのクリーンルームや試験装置など、普段見ることのできないエンジニアリングの現場を体験することができ、学生たちにとって貴重な体験となりました」と感想をいただきました。学生からは「群馬県でも最先端の技術を応用している仕事が身近にあるということを知り、興味が湧いた」「以前は企業で働くというイメージがあまり湧かなかったが、今回の見学で自分の中で企業で働くというものがどのようなことなのか少し明確になった」との感想がありました。

今後もこのような地域活動を通じ、県内の大学と協力して、地域との交流を深めたり、人材育成を後押ししたりするとともに、当社の事業のおもしろさや魅力を伝えることで新卒採用応募への動機を高め、志望度の向上に結びつけていきます。

(担当: 気象防災事業部、宇宙防衛事業部、生産本部、総務人事部)

気象技術世界博覧会(MTWE)2023に出展

10月3日から5日まで、気象技術世界博覧会(MTWE)がスイスのジュネーブで開催され、GPSラジオゾンデIMS-100ecoと降水粒子撮像ゾンデRainscope、ドロップゾンデを出展しました。生分解性発泡スチロール筐体を使用したIMS-100ecoは、国内ではすでに販売していますが、海外向けとしては今回の出展が初のお披露目となりました。また、会場内で行われたWMOフォーラムで、IMS-100ecoの紹介と生分解性筐体の開発についてプレゼンしました。これにより、当社展示ブースには、ゾンデや特殊センサーに興味を持つ各国気象局観測従事者や研究所関係者、世界気象機関(WMO)関係者が多数訪れ、活発な情報交換の場となりました。

明星電気は、環境にやさしいIMS-100ecoにより、気象観測・地球環境モニター・気候変動対策に貢献していきます。

(担当: 気象防災事業部)

【文中: 敬称略】



当社展示ブース



WMOフォーラム

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。